

これからがこれまでを決める

福井いきいき会 井上 清一

1. これからがこれまでを決める

「これまで（過去）がこれから（未来）をきめる」のではなく「これから（未来）がこれまで（過去）決める」。過去は大切です。でも、だからと言ってそれによって未来まで決まるのではない。

まさに「これから（未来）」によって「これまで（過去）」がどのようにでも変わるのです。

2. 脱成長社会に転換を

福井新聞記事より。齊藤幸平 東大准教授の主張

○こんなにたくさんのコンビニが要るのか ○タワーマン ションがどんどん増える ○緑が減っている

○地方に負担を負わせている原発だ ○民主的参加型の社会主義に移行すべきだ！

3. 気温上昇

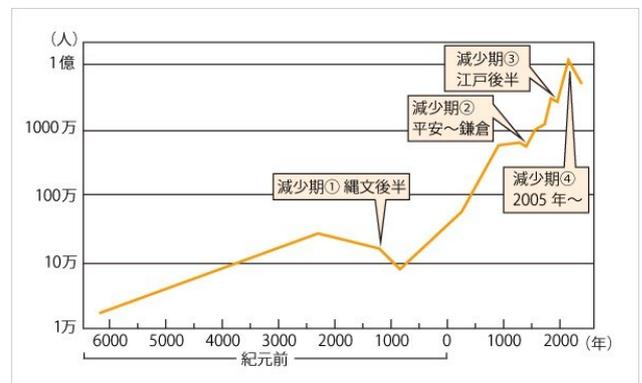
- 気温上昇の加速、海洋異変、生物多様性の喪失:
- 福井市の温度上昇、熱帯夜や猛暑日の増加、冬日の減少、9月の平均気温がかつての8月並みになるなど、猛暑・残暑の長期化。

4. 人口減少が駆け足でやってくる

○晩婚化・未婚化の進行 ○経済的・雇用の不安:

○仕事と育児の両立の難しさ ○価値観の多様化:

○地方からの人口流出



5. 解決策はないのか デンマークに学ぶ

午後4時台に帰宅する。子どもたちは、勉強よりも遊びの方が大事という環境。小学生のうちをろくに宿

題もテストもない。中学まで成績もつけない。高校から大学にストレートに進む人は少なく、海外を旅行したりバイトしたり。それでも世界競争力第4位。「資源は人しかない小国」と自分の国を自覚する

6. 具体的な解決策

○できるだけ多くの人を働かせる

○人の多さだけでなく、人材の質を高める（一つが教育だ）

7. さて、日本はどうする。福井はどうする

小学校、中学校：世界トップクラス

高校：知識の暗記や「正解」を探す学習、創造性や主体性が不足、受験偏重と画一化

大学：勉強していない、国際的な競争力や自律的な思考力が育たない

東京大学：世界26位、京都大学：61位 評価項目の「研究品質」が低い

研究品質：大学がどれだけ「**影響力のある優れた研究**」を行っているかを測定する指標です。

8. ささやかな提案

○西武百貨店、エルパ、ベル、週一回の休業を ○年金：12月の年金はボーナス付き

○2割負担、2.2割負担、2.4割負担があっても良いですね

○福井の町は散歩すると楽しい！

9. おわりに

「これから（未来）」によって「これまで（過去）」がどのようにでも変わります。過去にいつまでも、こだわっていないで、前向きに生きましょう。

若い世代の方々（子供さんや孫さん、曾孫さん）に頑張って頂いて、高齢者はのんびり楽しく元気に生きましょう